

令和7年12月5日

各位

公益社団法人伊勢志摩観光コンベンション機構
(伊勢志摩高付加価値インバウンド観光地づくり推進協議会事務局)
事務局長 川上 茂

「iseshima connect プロジェクト」2025 セミナー ～高付加価値旅行者の誘客をフックとした持続的な地域づくり～

令和5年3月、伊勢志摩地域は、観光庁「地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり」のモデル観光地に選定されました。

これを受け、令和5年度は滞在価値の分析やインバウンドへのヒアリング調査を実施し、翌年度から本格的に新たな観光プラン・体験コンテンツの開発や地域連携・人材交流の推進、国内外に向けた情報発信強化等の取組を推進してきました。選定されて3年目を迎える令和7年度は、単なる観光振興に留まらず、積極的に異業種も交えるなどして、観光消費の拡大のみならず、地域事業者の新しい連携や雇用創出を通し、持続可能な地域づくりを目指すことから、この取組を「iseshima connect プロジェクト」^(※)と命名しました。

この度、本プロジェクトをご説明するほか、事業趣旨や伊勢志摩地域を俯瞰した価値やその提供方法等を、参加される皆様と共に考える機会を設けた、「iseshima connect プロジェクト」2025 セミナーを開催します。

本セミナーでは、地域の価値に精通した有識者のほか、観光庁・日本政府観光局(JNTO)の御担当者様をお呼びした講演・パネルディスカッションを展開します。

本プロジェクトの目指すところ、地域価値の深堀、国の動向等について関心を高めていただく機会といたく、ご多用のことと存じますが、奮ってご出席賜りますよう、ご検討のほどよろしくお願ひ申し上げます。

「iseshima connect プロジェクト」2025 セミナー 概要

- ・日程 :令和7年12月24日(水)13:00～15:00 (受付開始 12:30)
(当日プログラム 裏面)
- ・場所 :三重県伊勢庁舎 4階 401 会議室(住所 伊勢市勢田町628-2)
- ・参加対象 :伊勢志摩地域内事業者・行政・観光協会等(当機構会員を含みます)、その他ご関心のある方
- ・登壇者 :(略歴 裏面)
音羽 悟氏 (神宮司庁 神宮参事・広報室次長)
加藤 倫之氏 (G&C コンサルティング株式会社 取締役)
木坂 祐一朗氏 (観光庁 観光地域振興部観光地域振興課広域連携推進室長)
伊藤 亮氏 (日本政府観光局 市場横断プロモーション部高付加価値旅行推進室 マネージャー)
永谷 亜矢子氏 (株式会社 an 代表取締役・立教大学 客員教授)
須崎 充博 (公益社団法人伊勢志摩観光コンベンション機構 専務理事)
- ・お申込み :【必要】参加ご希望の場合、次の URL か二次元コードからご回答ください(締切 12月23日(火)17:15)
お申込みフォーム <https://forms.gle/EBgtBengxE6CSCkZ8>

(※)「iseshima connect プロジェクト」については、次の URL か二次元コードから。

- 伊勢志摩観光コンベンション機構公式サイト「ディスクロージャー資料」▶「マスタープラン」
<https://www.iseshima-kanko.jp/organization/site#section-133>
- PRTIMES 「『iseshima connect プロジェクト』を発足」(令和7年10月30日配信)
<https://prtims.jp/main/html/rd/p/00000006.000148585.html>
- ローカルメディア「OTONAMIE」
<https://otonamie.jp/?cat=6321>



お申込みフォーム



マスタープラン



PRTIMES



OTONAMIE

[担当連絡先] 公益社団法人 伊勢志摩観光コンベンション機構 事務局担当 加藤
伊勢市二見町茶屋111-1 伊勢市二見生涯学習センター
TEL: 0596-44-0800 メール: info@iseshima-kanko.jp

<当日プログラム> (予定)

13:00～13:15 「iseshima connect プロジェクト」取組概要報告
(公益社団法人伊勢志摩観光コンベンション機構から)

13:15～13:30 基調講演
「地方における高付加価値なインバウンド観光地づくりについて」
(登壇:観光庁 観光地域振興部観光地域振興課広域連携推進室長 木坂 祐一朗氏)

13:30～15:00 パネルディスカッション
「高付加価値旅行者の誘客をフックとした持続的な地域づくり」
(登壇:以下)

<登壇者略歴>

○ 音羽 悟氏(神宮司庁 神宮参事・広報室次長)



滋賀県出身。平成4年4月神宮出仕。神宮装束部神宝装束課、総務部総務課文書係長、広報室広報課係長、広報室広報課長等を経て、令和5年4月から現職。主な著書に『悠久の森 神宮祭祀と歴史』(弘文堂、平成26年)、『伊勢神宮 解説編』(新潮社、平成29年)。

○ 加藤 優之氏(G&C コンサルティング株式会社 取締役)



千葉県出身。平成21年環境省入省。自然保護官として釧路や屋久島での勤務を経験後、平成27年志摩市に出向し、平成28年から30年まで同市副市長。環境省退職後、令和元年からG&C コンサルティング株式会社取締役等に就任。

○ 木坂 祐一朗氏(観光庁 観光地域振興部観光地域振興課広域連携推進室長)



広島県出身。平成21年国土交通省入省。自動車交通局(現 物流・自動車局)、総合政策局政策課税制第二係長、自動車局自動車情報課調査係長、自動車局保障制度参事官室被害者対策係長、海事局船員政策課課長補佐(総括)を経て、令和7年7月から現職。

○ 伊藤 亮氏(日本政府観光局 市場横断プロモーション部高付加価値旅行推進室 マネージャー)



静岡県出身。平成17年日本政府観光局(JNTO)入構。調査部門等を経た後、平成22年から27年にシンガポール・ジャカルタ事務所勤務。帰任後、欧米豪の訪日無関心層向けグローバルキャンペーン、米国市場等を担当。令和2年から観光庁・他省庁との連携、訪日マーケティング戦略の策定等に従事。令和5年9月から現職。

パネルディスカッション ファシリテーター

○ 永谷 亜矢子氏(株式会社 an 代表取締役・立教大学 客員教授)



愛知県出身。平成7年リクルート入社後、東京ガールズコレクション、吉本興業等を経て、平成28年株式会社 an を設立。各種イベントやメディアプロデュース等においてコンサルティングを実施するほか、観光庁・文化庁事業のコーチング施策を実施。現在、各地で地方創生など多数の事業も手掛け、伊勢志摩における本プロジェクトのアドバイザーとしても関与。

○ 須崎 充博(公益社団法人伊勢志摩観光コンベンション機構 専務理事)